

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択			
疾病と治療 I		BNNSB2L09	20202	1後	2 (30)	必修			
担当教員	三橋 尚志 ・ 他 (オムニバス)								
概要	看護学で必要な諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状(一部フィジコを用いた演習)・検査・診断・治療と処方・予後・疾病がもたらす機能障害などについて、各系統別に学ぶ。治療法については救急救命・手術療法・薬物療法・放射線療法・精神療法とその期待される結果を含む。看護学で必要な諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状・検査・診断・治療と処方などについて、各系統別に学ぶ。疾病と治療 I では、概論とともに運動器系、呼吸器系、循環器系について理解する。								
学修目標	諸疾患についての発症因子・発症機序・病態生理・症状・検査・診断・治療と処方・予後・疾病がもたらす機能障害などについて理解する。								
DPとの対応	知をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力				
	科学的論理的思考力		全人的人間理解		職業倫理と人権擁護				
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践 ◎				
回	学修内容			予習・復習内容					
1									
2	循環器系(虚血性心疾患、急性心不全、慢性心不全、高血圧症、不整脈、慢性の循環器疾患の特徴・構造と機能、病態生理と症状、検査、診断、治療内容): 2コマ×5								
3									
4									
5									
6				呼吸器系(肺炎、慢性閉塞性肺疾患、慢性呼吸不全等の慢性の呼吸器疾患、気管支喘息、肺癌、肺水腫、ARDS等の特徴・構造と機能、病態生理と症状、検査、診断、治療内容): 2コマ×5					
7									
8									
9									
10									
11				運動器系(骨粗鬆症、大腿骨頸部骨折、上腕骨近位部骨折、変形性膝関節症): 2コマ×5					
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
使用テキスト	上塚芳郎他(2011)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学3—循環器—』医学書院. 浅野浩一郎他(2011)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学2—呼吸器—』医学書院. 織田弘美他(2012)『系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学10—運動器—』医学書院.								
参考図書									
成績評価基準	定期試験100%								